

◆:統一研修

区分	研修名	対象	内容	目的	日時	担当(企画、運営)
オリエンテーション	新採用者 転入者 復職者 オリエンテーション	新採用者 転入者 復職者	看護科オリエンテーション 院内案内	中部病院看護科への早期順応を図る	4月	教育専従 看護科(看護師長会) 教育委員会
		中途採用者 (看護師・看護補助者)	安全・感染・情報管理コラボ研修 長期休業等復職者・中途採用看護職員 プログラムに沿った研修			
実践能力別	レベル I 研修	a)新人看護師	1)新人看護職員シャドウイング研修	先輩看護師のシャドウイングを通して、看護職の姿勢・態度・業務の流れを学ぶ	4月	R8年新人看護職員研修計画 参照
			1)「新人看護職員研修指導指針」に基づく研修 看護過程の展開(看護記録) 医療安全 急変時の看護 多重課題 退院支援 みとりのケア 高齢者のケア e-ラーニング	基本的な看護技術、知識の修得		
			2)医療局主催 新採用看護職員技術研修 I 感染防止技術、与薬、採血、点滴静脈注射等 基礎看護技術 II 創傷管理技術および摂食・嚥下 III 呼吸・循環	臨床における基礎看護技術の知識、 技術の修得(講義・演習)	技術Ⅰ 4月 技術Ⅱ 6月~7月 技術Ⅲ 10月	
			3)他部署研修	基本的看護技術未経験項目の修得	1月~2月	
			4)実地指導者研修 (フレッシュパートナー・クリニカルコーチ)	フレッシュパートナー、クリニカルコーチの役割について理解し実践に繋げる	3月・4月	
	b)2年目		◆1)受け持ち患者の看護の展開	レベルⅠ行動目標の未到達項目における実践力を高める	集合:6月 中間:8月 実践報告会:10月	看護教育委員会
			2)他部署研修(救急・手術室・HCU・緩和ケア病棟)	他部署での研修を通して看護の根拠を深め看護実践に活かす	7月~9月	
	レベル II 研修	レベルⅠ認定者	◆1)受け持ち患者の看護過程の展開	看護理論を用い看護過程を展開することで根拠に基づいた看護実践につなげる	集合:6月 中間:7月 実践報告会:10月	看護教育委員会 教育専従 認定・専門看護師会
			2)外来看護研修(レポート提出)	自部署と関連する外来で継続看護を学び、臨床実践能力を高める	7月~9月	
			3)スキルアップ研修(必須)	専門領域に関する知識・技術、実践のブラッシュアップを図りケアの質を高める	6月~12月	
			4)スペシャリスト(認定看護師・専門看護師・特定看護師)の活動や役割について知る(希望制)	スペシャリストの活動を知り、自己のキャリア開発を考える	9月~12月	
	レベル III 研修	レベルⅡ認定者	◆1)受け持ち患者の個別的な看護過程の展開	ケアの受け手のニーズに応じた個別的な看護を実践する	集合:6月 中間:8月 実践報告会:11月	看護教育委員会 看護研究推進委員会
			◆2)看護研究計画書作成・発表	日常の看護に研究的視点を持ちながら、看護研究に取り組む	6月~	
			3)IVナース研修	安全な静脈注射の実施、管理	集合:8月 筆記試験:9月 実技試験:10月	
			4)スペシャリスト(認定看護師・専門看護師・特定看護師)の活動や役割について知る(希望制)	スペシャリストの活動を知り、自己のキャリア開発を考える	9月~12月	
レベル IV 研修	レベルⅢ認定者	1-◆1)複雑な状況にある患者の看護過程 -2)入退院支援研修	幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する	集合:6月 中間:8月 実践報告会:11月	看護教育委員会	
		◆2)看護研究実践・発表	看護研究を実践し研究により得られた結果を、看護の質向上につなげる	6月~		
		3)IVナース指導者研修(レポート提出)	静脈注射研修指導及び部署内の実践評価 フォローアップ	集合:6月 IVナース実技試験監査:10月		
レベル V 研修	レベルⅣ認定者	◆1)より複雑な状況にある患者の看護過程の展開 -2)チーム医療におけるリーダーシップの習得 2)意思決定支援に関する研修(看護師長補佐りんりんプロジェクト研修に参加 必須)	より複雑な状況にある患者のニーズに対して多職種・地域の関係機関と連携し リーダーシップを発揮して看護を実践する	集合:6月 訪問看護研修:7月 中間:9月 実践報告会:12月	看護教育委員会	
助産師実践能力別	助産師ラダー・新人	新人助産師	看護師と同様	指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる	通年	助産師キャリアラダー部会 教育専従
	助産師ラダー・レベルⅠ	新人認定者	事例・助産師出向システム(レベルⅡ~)	健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる		
	助産師ラダー・レベルⅡ	レベルⅠ認定者	研究	助産過程を踏まえ個別的なケアができる		
	助産師ラダー・レベルⅢ	レベルⅡ認定者	アドバンスチャレンジ	入院期間を通して、責任を持って妊娠・分娩・新生児の助産ケアを実践できる		
	助産師ラダー・レベルⅣ	レベルⅢ認定者	アドバンス更新	創造的な助産実践ができる(助産外来において、指導的な役割を実践できる)		
専門	専任ナース・診療報酬算定条件研修	構療専任看護師	診療報酬算定要件に基づいた研修	構療専任ナース資格取得のための知識と技術の習得	5~6月	構療リンクナース部会
	スキルアップ研修	全看護師	認定・専門看護師、他職種講師によるスキルアップ研修 (3年目看護師・リンクナース必須)	各分野に関連した知識・技術を修得し部署での看護実践に活かす	6月~12月	認定看護師会 教育専従・看護教育委員会
管理	管理研修	主任看護師		主任看護師としての役割を發揮し、部署の看護実践上の課題を 分析し解決に取り組み看護の質向上につなげる	集合:7月 実践報告会:1月	教育専従・教育委員長
		看護師長補佐	1)3者で取り組む看護管理研修 PNSをテーマとした部署課題の分析・改善と内省(リフレクション)を用いた経験学習	看護師長補佐としての役割を發揮し、部署の看護実践上の課題を 分析・解決に取り組み看護の質向上につなげる		
		看護師長		看護師長としての役割を發揮し、部署の看護実践上の課題を 分析・解決に取り組み看護の質向上につなげる		
総合	トピックス	全看護科職員	2)シャドウイング(新任および転入看護師長)	看護管理能力向上と役割移行への適応	8月	教育専従
			1)総看護師長講話	総看護師長の管理の考え方を共有し、職員一人ひとりが自分の役割を知ることが出来る	5月	
			2)ACP基礎研修(リンクナース必須)	ACPを実践するための概念や基礎となる倫理的な考え方を学ぶ 事例展開グループ	7月初旬	
			3)身体拘束最小化に向けた取り組み(リンクナース必須)	身体拘束を行わない看護スキルを学び実践力を高める	7月	
			4)認知高齢者の看護(高齢者疑似体験)(リンクナース必須)	認知高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる	9月	
	全看護師	5)家族対応研修	患者・家族の思いを理解し、看護師・ナースエイドがそれぞれの立場で適切な 家族対応ができる力を養う	8月	看護教育委員会 認定・専門看護師会 教育専従	
		3)新人看護職員シャドウイング研修(事前説明)	シャドウイングを通して基礎を段階的に学び、早期職場適応につなげる	3月~4月		
		災害対策研修	災害時の対応と災害拠点病院の役割	災害時に提供される医療を知り自身の役割を理解する	9月	
		接遇研修	接遇マナー研修(講義・ロールプレイ)	医療者に求められる接遇を理解し患者の目線で考えた対応ができる	10月	
		セカンドキャリア研修 (希望制) (55歳以上の看護師)	看護における知識、技術のブラッシュアップ 新人看護師研修、スキルアップ研修の中から希望する 研修を2コース以上選択	知識、技術の維持・向上	通年	
看護必要度研修	全看護師	診療報酬算定要件に基づいた研修	適切な評価、記録 適切な精度管理	6月	看護記録委員会	
実務	看護補助者研修	看護補助者	1)医療制度の概要・病院の機能と、組織の理解・守秘義務、個人情報の保護 2)看護補助者業務を遂行するための基礎的な知識・技術の習得 3)守秘義務・個人情報の保護 4)看護補助者業務における医療安全と感染防止 5)対人関係能力向上	診療報酬要件に基づき開催 集合研修による講義と演習	第1回:9月 第2回:10月 第3回:11月	看護師長補佐会
				コミュニケーションスキル、相手を尊重する姿勢、感情のコントロールの向上を図り 働きやすい環境づくりにつなげる	8月	看護師長補佐会 教育委員会